

2021年度入試 学芸大附属世田谷小学校 試験内容 (試験日2020年男子11月25日女子11月26日)

●受付

受付開始から試験教室移動までは20分程度余裕があり、その間にトイレ誘導などを済ませておく家庭が多い。今回事前情報にあった在校生の登場は無くなった模様。

<男子 時間帯1の例>

- ① 10分前集合の指示に従って8時50分に学校到着。
- ② 時刻表のとおり9時に受付開始。受験票と体調記録表を提出。番号札をもらう。
- ③ 控室に移動～番号札装着～トイレ誘導(けっこう時間がある)。
- ④ 9時35分に受験生が移動。
- ⑤ 9時40分にアンケート記入。
- ⑥ 10時10分頃に受験生が帰還。番号札を外してその場で解散。

※40分程度で試験終了。前年よりもかなり早めに終了している。

●アンケート質問内容

用紙サイズはA4。受験者氏名、受験番号を用紙上部に記載。机の上で記入。質問テーマは6つあり、うち3つの項目は選択式の回答。他3問は記述式。記入時間は20分程度で、終了と同時に先生が教室に戻ってくる。下書きを見ながら書く人が多い。選択回答はYES・NO回答ではなく、文章形式の選択で「自分の考えにより近い回答を選ぶ」とのこと。記述式の回答欄は縦幅3CM程度の四角い枠のみがある。前年と違って記述式が増えたこともあり、じっくり考えている余裕は無く時間ギリギリまで記入している父母が多数だったとのこと。記入後はその場で何もせずに待機。なお、課題は男女共通。

- ・選択式質問1.お子さまは幼稚園ではどんなタイプですか(1つ選択)。

一人で何かに没頭していることが多い/少数の決まったお友だちと行動する/大勢で分け隔てなく遊んでいる/仲間のリーダーになることが多い/大人の人にも物怖じしない

※(昨年アンケートの質問3と酷似) お子さまはどのように遊ぶタイプですか。(7択中1つを選択)

自分で独自の工夫をしている/一人でよく没頭している/数人のお友だちとよく行動している/やや大勢で行動している/大勢の中でリーダー役/大人や年長者とよく関わる/夢想しているような様子がある

- ・選択式質問2.お子さまには小学校でどのように学んでほしいですか(1つ選択)。

学業も当然だが十分に遊んでほしい/自分の好きなことを伸ばしてほしい/好きなことを深めるタイプであってほしい/ありのままがいい

※（昨年アンケートの質問2と酷似）小学生の間はどのように学んでほしいですか（6択中1つを選択）。各教科まんべんなく学力を養ってほしい／得意な分野を伸ばして欲しい／好きなことを深めるタイプであってほしい／十分に遊んでほしい／誰とでもやり合える活発さを養ってほしい／子どもがやるようにやって欲しい

・選択式質問3.子どものことで不安や不満があったときは誰に相談されていますか（1つ選択）。

妻か夫／祖父母／友人／専門家／先生

※（昨年アンケートの質問5と酷似）子どもの事で育ての不安や悩みは誰に相談をしますか。（8択中1つを選択）自身で判断／夫婦／兄弟や祖父母などの親族／保育士や園の先生／家族や園以外の専門家／友人／気に病まないようにしている／不安な感じは無い

・記述式質問4.これまで通われていた幼稚園や保育園はいかがでしたか。もし、他に通われていた施設があればその感想を含めてお書きください。

※（2019年度アンケートの質問1と酷似）

・記述式質問2.成長が多様な小学生は大人も手を焼くことがあります。家庭でどのように支えていきたいと考えますか。

※（2019年度アンケートの質問1と酷似）

・記述式質問3.小学校の先生に期待されることは何ですか。今の気持ちや望むことをお書きください。この質問のみ書ききれなければ裏面にも書いてもよいです。

※（2019年度アンケートの質問4と酷似）

●試験教室

試験教室に入室直後、帽子が配られる（番号札は受付にて配布）。帽子はキャップ型で、つばの上に番号カードが付いている。帽子の色は3色で、ピンク（1～5）、黄色（1～5）、水色（1～5）の3パターン。帽子の色違い（緑色の報告あり）は、単純に不足しているためと推測。その後、帽子の色ごとに一列になり、指示された座席に座ることになる。机の上には小さな箱があり、中には蓋の付いていない赤ペンと三角パズルが5枚入っている。試験教室の先生は前年同様3名。5年生は登場しない。なお、受験生によってはペーパー以外の考査は教室を移動したとの報告も多数あり、一つの教室だけでおこなった報告もある。なお、座席順は受験番号1～5が最前列で左から横並び、6～10が2列目という配置。

※ピンク色帽子の受験生たちは「赤〇番」と呼ばれ、水色帽子は「青〇番」と呼ばれる。

●ペーパー

A4サイズ縦向き。表裏一枚。表面が見えるように配布。答えを付け間違えた場合は×をつけるよう説明。

ペーパー表面・裏面

【お話の記憶】スピーカーでお話を聞き取り。お話を聞く最中は、プリントは絵を見ながら（表にしたまま）お話を聞く。前年と違ってお話は1回で聞く。質問は全部で4問。前年と登場人物はまったく同じで、ウサギ、クマ、オオカミ、リス、キツネの5匹が登場。内容は「野原にピクニックに行っておやつを食べるお話」。オオカミは一言もしゃべらないので印象が薄い（ここ数年の問題でもオオカミはしゃべらない）。解答方法はすべて○印。3問が表面に問題があり、4問目のみ裏面にある。つまり、4問目だけお話を聞いている最中に見ることができない。男女共通のお話だが、生き物の鳴き声や設問に若干の違いがある。

▶設問①.動物たちが野原で聞いた生き物の鳴き声は何ですか。選択肢は、カエル、セミ、スズムシ、スズメ。※録音音声で本物の鳴き声を聞いたとのこと。男子はセミ、女子はスズメ。

▶設問②.（男子）「野原に咲いているお花がきれいだね。」と言った動物は誰か。（女子）「緑の芝生がキレイだね。」と言った動物は誰か。選択肢は、ウサギ、クマ、オオカミ、リス、キツネ。

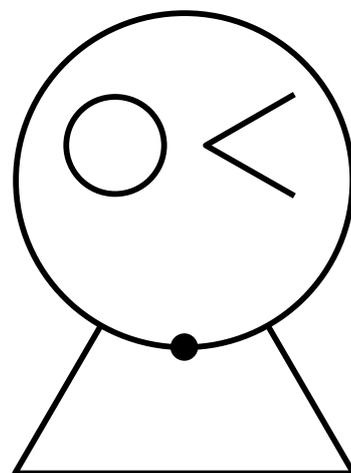
▶設問③.お話の中に出てきた比喩を推測。クマがでんぐり返しをして上を向いたとき「綿あめみたい。」と言う。クマが空で見たものは何ですか。選択肢は、綿あめ、飛行機、晴れ模様、雲。男女共通。

▶設問④※この問題のみ裏面に問題あり.お話の中でおやつを食べるシーンがあり、用紙したお皿とおやつの組み合わせから正しいものを選ぶ。選択肢は4択で、丸いお皿に飴とクッキーがいくつか乗ったものが3種、四角いお皿に飴とクッキーがいくつか乗ったものが1種。正解は飴が3個・クッキー4枚、あるいは飴が4個・クッキー3枚のいずれか。意見が分かれる。男女で設問に違いがあるかもしれない。

ペーパー裏面（左側）

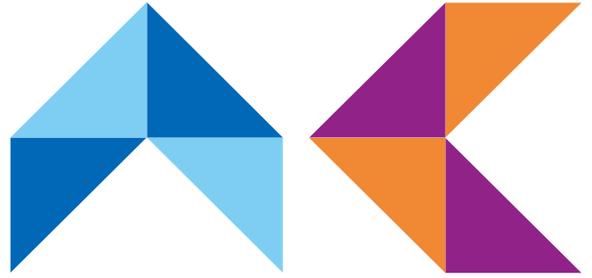
【運筆・模写】今回も模写が出題される。

右図のようなお手本が描いてあり、まったく同じになるようにラッシュンペンで点線下に描くというもの。描き始めは●のところからおこなう。聞き取りをおこなった子どもたちの大勢が「てるてる坊主だった」と話し、左右の目の形の違いなども一致している事から、それほど複雑な模様では無かったと思える。制限時間も割とある。男女で全く同じ線だったとのこと。



ペーパー裏面（右側）

【パズル構成】三角パズルは5枚用意されており、表裏にそれぞれ色が付いている。前年同様、男子は青色と水色、女子は橙色と紫色。まず、2枚のパズルで三角形をつくり、その下にもう2枚のパズルを置けば完成。かんたんだったとのこと。終わったら静かに待つ。お手本は教室の端2カ所に掲示される。



●巧緻性

上履きを脱いで大きなブルーシート（マット）の上でおこなう。上履きの置き場所はカラー帽子の色ごとに置き場が決まっている。指示されたとおりに上履きを脱いでおいておく。作業は例年通り、A4サイズ画用紙を2つ折りにしてファイルにしまう。前年同様、青色の画用紙。厚紙かコピー用紙かは、現在までのところ両方の意見があり判断難しい。なお、取り組み中の姿勢については、受験生の多くが「正座」と答えたが、直接その指示は無かったとの報告もあり。作業中の手本で先生が正座をしてやっていたため、その姿勢について模倣したのだと考えられる。一方で正座と指示されている受験クラスもあるとのこと。いずれにせよ正座がマストだった印象。なお、①説明中は体操すわり、作業中は正座、完成後は体操すわり。②説明中は体操すわり、作業中は正座、完成後も正座。と様々な意見があるので、いずれにせよ指示や手ほどきをよく確認しなければならない。材料は、A4サイズの水色の用紙、B6程度のファイル。ファイルはクリアファイル。用紙を入れる向きについては指示無し。ファイルに入れたときに余分なスペースが無いとのこと。できたら、白い紙（B4サイズ用紙）の上に置いて待つ。作業が間に合わなかった受験生もいるので、実施時間は短めで終わらなかった子も複数いるとのこと。男女で全く同じ課題。

●行動観察

上履きを脱いだまま、大きなブルーシート（マット）の上で実施。前年と異なり15名一斉に作業をおこなう。遊具はKAPRAブロックのみで、ブルーシート（マット）の真ん中に置かれている。「できるだけ大きな町をつくりましょう。」と指示される。最中に一人ずつ呼び出されて口頭試問。男女で全く同じ課題。この際にクラスにいる先生は皆教室端に配置し、口頭試問の呼び出しをする。

●口頭試問

行動観察と同時進行。敷物のすぐ横に水色の絨毯が引かれており、先生に「帽子の色と番号」または「あなた来て」などと呼ばれ、上履きを履かずに絨毯の上に立つように指示される。男女で全く同じ質問。

